

# 人と人をつなぐ 新しい出会いが生まれる場所を



▲さるふつbaseの裏側には、特徴的な片流れ屋根と煙突



▲2Fゲスト専用のリビングスペース



▲1Fコミュニティスペースにある薪ストーブ



鬼志別南町でゲストハウスを営む「さるふつbase」の代表 小山内千明さんにはじめたきっかけやこれらの思いについてお聞きしました。

## ーゲストハウスをはじめたきっかけ

自宅に旅人が訪れることが多く、そこで生まれる人とのつながりや出会いを大切にしたいという思いからゲストハウスをはじめようと考えました。コロナ禍で一時は開業をあきらめなければならぬのかと悩む時期もありましたが、昔からの夢であったゲストハウスを実現したいという思いがあり、昨年7月、念願の「さるふつbase」を開業することができました。いざ開業してみると、想像以上に楽しい毎日で、旅人からの話を聞くと、自分も旅をしているような気分になります。

## ー開業後の利用について

ありがたいことに、オープン後すぐに宿泊の利用がありました。管内で開催されるイベントの参加者や、未来塾の講師、海外からの旅人など多くの方にご利用いただいています。宿泊者からは「自分の家のようにくつろげて、ぐっすり眠れた」といった声を多くいただきました。

また、1階は宴会場として利用できるように、飲食を持ち寄って職場の仲間や友人同士であつまるケースもありました。

## ーこれからについて

「さるふつbase」は、ちょっとしたイベントを開催する場所としても利用することができ、3月に開催した「コーヒーとファッションの時間」では多くの方にご来場いただき、大変盛況となりました。

今後も地域のみなさんにイベントを開催する場所として幅広くご利用いただければうれしく思います。「村内でイベントを開きたい」「作品を物販する場所がほしい」という方がいましたら、ぜひお気軽にご相談ください。